



ADRC Highlights

Asian Disaster Reduction Center Monthly News

Vol. 202
January
2010

トピックス

謹賀新年

関係機関との防災協力推進

「バングラデシュにおける竜巻災害軽減に関する国際フォーラム」への参加

メンバー国との防災協力推進

アセアン地方行政官能力強化プロジェクト



謹賀新年

新年明けましておめでとうございます。

阪神・淡路大震災から15年目を迎えました。この間、創造的復興を懸命な努力を積み重ねてきた地元の皆様及び地元関係機関に対して改めて敬意を表します。

2005年に当地で開催の国連世界防災会議で採択された「兵庫行動枠組2005-2015」は、世界中のあらゆる防災関係者にとっての共通指針となっています。世界各国では、この共通指針に基づき、災害に強い国・コミュニティの構築に向けた多様な取り組みが実施されています。しかしながら、アジアでは引き続き、毎年多くの自然災害が発生し、多くの人的・経済的被害を及ぼしており、その被害の程度はむしろ拡大しているとされています。

アジア防災センターでは、1月17日から19日の間で当地にてアジア防災会議（ACDR2010）を開催するなど「兵庫行動枠組2005-2015」の実現に向けた国際防災協力のなお一層の推進に引き続き取り組んでまいります。アジアの各国における安全・安心の推進のため、職員一同取り組んでまいりますので、本年もご支援賜りますようお願い申し上げます。

所長 是澤 優

●関係機関との防災協力推進

「バングラデシュにおける竜巻災害軽減に関する国際フォーラム」への参加

アジア防災センター（ADRC）は、バングラデシュ・ダッカで開催された「バングラデシュにおける竜巻災害の軽減に関する国際フォーラム」（主催：東京工芸大学、バングラデシュ政府食料・防災省、防衛省、国際風工学会、バングラデシュ災害予防センター）に参加し、「ガバナンスと政策」、「災害に関する意識啓発・教育」について発表を行いました。



Asian Disaster
Reduction Center
アジア防災センター

〒651-0073
神戸市中央区脇浜海岸通
1-5-2 ひと未来館5F

Tel: 078-262-5540
Fax: 078-262-5546
editor@adrc.asia
http://www.adrc.asia

© ADRC 2010

続き

Bangladeshではサイクロン、洪水、高潮等の災害に脆弱であることが知られていますが、1996年にタンガイル地方で発生した竜巻では約700人の死者を出すなど竜巻による被害も甚大であるにもかかわらず、その対策はほとんどなされていないのが現状です。このような状況に鑑みて、今回のフォーラムは、竜巻等の局地的な災害に関する意識啓発を行うとともに、そのような災害に対する戦略を策定するなどにより、災害リスクの軽減を図っていくことなどを目指したものです。



ADRCの発表では、南アジア地域連合諸国における兵庫行動枠組の進捗状況や諸課題、災害に関する意識啓発・教育の意義及びBangladeshで実施した防災教育の事例等について説明を行いました。

詳しくは、http://www.iawe.org/WRDRR_Bangladesh/を参照下さい。

●メンバー国との防災協力推進 アセアン地方行政官能力強化プロジェクト

2009年12月21日～22日、ラオス国家防災室（NDMO）とADRCは同国ルアンナムタ県にて、地方行政官を対象としたワークショップを開催し、同県の防災担当行政官約30名と、NDMOから3名、ADRCから1名が参加しました。

このワークショップはASEAN地方行政官能力強化プロジェクトの一部であり、ラオスで実施されるものとしてはビエンチャン県、ポリカムサイ県に続く、3回目のワークショップとなるものです。

期間中、参加した地方行政官は、災害と、リスク、中央・地方の防災法制度、リスク評価、洪水対策などの講義を受講しました。講義は2009年6月に本プロジェクトで実施した講師育成のための研修（TOT）を元に進められ、TOTの参加者が今回の研修で講師を務めています。NDMO、同県の行政官のサポートを受け、活発な議論が繰り広げられ、実りあるものとなりました。

この研修の成果が他の県にも共有され、同国の地方行政官能力強化の一助となることが期待されます。

今後2010年前半には、本プロジェクトの1年目対象国カンボジア、ベトナムにおいても、同様の地方行政官を対象とした研修が計画されています。



問い合わせ・配信申し込み

このニュースレターに対するお問い合わせ、またEメールによる配信をご希望の方は
editor@adrc.asia までEメールをお寄せください。